

©茨木市市民活動センター
アクティブプラザ



第 19 号

発行 / 茨木市市民活動センター
大阪府茨木市駅前四丁目
7 番 50 号 市民会館 2 階
TEL&FAX 072-623-8820
http://www.ibaraki-npo.jp/
Email:ibaraki-npo@cyber.ocn.ne.jp

“つなげる” “支える” “発信する”

「活動センター登録団体交流会」開催

— 24 年度登録団体が 151 団体に —



毎年恒例となっています「登録団体交流会」を 3 月 9 日 (土) 午後、福祉文化会館にて開催しました。参加 66 団体 105 名と昨年のほぼ 2 倍の方々にお集まりいただきました。

茨木市市民協働推進課 課長代理の青木耕司さんには「これからの市民コミュニティのあり方について」わかりやすい講演をいただき、その後、参加各団体からそれぞれの活動内容を発表していただきました。多くの参加者から“みなさんの活動がよく理解できた”とのご感想を頂き、和やかな会となりました。

センターの 24 年度新規登録は 24 団体、3 月現在の登録団体は 151 団体となりました。今後も多くの仲間と繋がって、活発な市民活動の輪が広がることを切に願っています。



講座「助成金獲得の極意」 — 助成金情報をお届け —



4 月 27 日、西埜美子さんを迎えて、助成金に関する講演会を開催しました。茨木市の提案型公益活動支援事業の募集要項を全登録団体に送付したこともあり、多くの団体が関心をもって参加されました。

申請書の効果的な書き方、プレゼンテーションでの注意事項など具体的な内容をお話しされ、活発な質問も出て活気のある講座になりました。今後もこのような講座を開催することに加えて、できるだけ頻回に助成金情報をお届けすることができるよう努力したいと考えています。皆さんもぜひ挑戦してください。

登録団体の活動紹介

「いばらき元気隊」

「いばらき元気隊」は、茨木のまちを舞台に、イベントを行うまちづくり団体です。誰もが気軽に交流できて、誰もが楽しい気持ちで過ごせるまちづくりを目指して、今年で活動10年目を迎えます。

現在の主な活動は、キャンドルライトアップや、移動型コミュニティカフェ「カフェ場」です。茨木音楽祭や黒井の清水大茶会など、いろいろなイベントに出没して語らいの場を提供しています。

中心メンバーは少人数なのですが、イベントごとに他の団体や学生さんなど沢山の人たちと繋がりがあいながら楽しく活動しています。

会合は、月1回市民活動センターで行っており、みんなでワイワイと茨木の情報交換をしながら、活動につながるネタ探しをしています。興味のある方は、どうぞ一度のぞいてみてください。

★連絡先：杉山英俊 TEL 072-638-8720



「黒井の清水大茶会」での、カフェ出店



「茨木フェスティバル」での、キャンドルライトアップ

「朗読かたつむり」

私たち「朗読かたつむり」は、3年前（平成22年度）大阪府高齢者大学校（高大Ⅱ期生）の「朗読を楽しむ科」教室で出会った仲間たちで立ち上げたサークルです。

教室で親しくなったうえに、地域でも活動するため月2回、勉強会を開いています。時折外部から講師に来て頂いているほかは、自主的に練習を重ねて来ました。

講師は隣の吹田市から朗読の先輩を招いたり、大阪市内のセミプロの方に来て頂いて手遊び、組木の創作童話の指導を受けています。

活動内容は、茨木市内の小学校の「放課後子ども教室」、子育て保育施設、老人会での朗読、絵本の読み聞かせ等です。高大の後輩の発表会にも賛助出演しました。

毎年2月の「WAMまつり」にも3年続けて出場させてもらいました。「茨木童子」「てんまのとらやん」「じごくのそうべえ」等が目下の持ちネタですが、少しずつレパートリーを増やし、舞台度胸もつけながら、小学校や福祉施設などからお呼び頂けるように楽しみながら頑張っています。

朗読、読み聞かせなどを通じて、高齢者、子育て等のボランティアに興味と関心をお持ちの方のご参加、大歓迎です。連絡お待ちしております。

★連絡先：中島英征 090-7486-9494



▼子育て支援センターでの読み聞かせ



春日小学校での読み聞かせ

自治会
対応講座

「コミュニティ組織の新たな展開」

— 地域自治会活動に視点をおく —



地域の自治会活動も広くは市民活動であるとの視点から、センターでは今年度より自治会活動に視点を置いた事業を取り入れていくことになりました。その第1回として6月21日に開催した講座では、最初に市民協働推進課の青木課長代理から、今後の地域自治組織の目指す方向についてお話しいただき、続いて「府立北摂つばさ高校」と「玉島地区自治会」から、高校と地域自治会の協働活動について、発表頂きました。

府立北摂つばさ高校では東日本大震災の被災地ボランティア活動を通して、校内が大きく変化してきた経過と、現地との交流の過程で来阪した被災地高校生を、住民がホストファミリーを引き受けたことで、地域の結束が深まったとのご報告でした。

ギャラリー
事業

藤原 公夫「切り絵」作品展

— 大好評でした —



5月14日から始まった藤原公夫さんの「切り絵」は、その構図の素晴らしさと繊細な技術に、見学者は感嘆の声をあげられていました。好評につき1週間延長しての展示でしたが、毎日新聞に紹介記事が掲載されたこともあって、他市からの来場者も多く、200名を超える盛況ぶりでした。

追手門学院大学地域文化創造機構

「連携考房 童子」開設される

阪急茨木市駅前「Socio-2」2階に開設され、6月16日開所式が行われました。大学と地域、行政等の連携と協働の拠点として、大きく期待されるところです。

一度のぞいてみてはいかがでしょうか。

[機能]

- ・ワーキングスペース
- ・ミニ・ギャラリー機能
- ・インフォメーション機能
- ・地域文化創造機構の活動拠点
- ・ライブラリー機能



活動センター「夏休み子ども講座」

★子どもロボット工作講座

- ・ 8月9日（金）午前10時～12時
- ・ モーター、発電機を使って作品を作ります。
- ・ 材料費500円 ・ 定員20名
- ・ 講師 大野一廣さん



★子どもマジック教室（無料）

- ・ 8月22日（木）午前10時～12時
- ・ 子どもでもできる楽しいマジック
- ・ 定員20名
- ・ 講師／らくらくマジッククラブ



★子ども囲碁教室

- ・ 8月23日（金）午前10時～12時
- ・ 小学生を対象に囲碁の初歩をまなびます。
- ・ 定員20名
- ・ 講師／山手台子ども囲碁クラブ
／茨木東子ども囲碁クラブ



※会場は、いずれも市民活動センター

歌体操ボランティア養成講座（全6回）

歌に合わせて楽しく簡単な体操を習得しませんか？ 自身の健康と、高齢者施設等でのボランティア活動に活かされます。ぜひご参加ください。（定員20名）

回	1	2	3	4	5	6
日	9/14	9/28	10/12	10/26	11/9	11/24
時 間	午前10時～12時					
場 所	市民活動センター					
参加費	6回で1000円					

* 市民活動センターの開所日・時間に変更になりました *

市民活動センターが開設されて6年が経過し、利用者の数も年々増え続けています。

市民の皆様にとって、より使用しやすいセンターを目指して、25年4月より開所日と開所時間を右のように延長することになりました。

今後も市民活動を応援する拠点として、がんばっていきたく考えていますので、よろしくお願ひ致します。

	開所時間	開所日
(旧)	午前10時	火曜日～土曜日
25年4月より	午前9時30分	火曜日～日曜日

※ 休所日（月曜日・祝祭日、8月15日・16日、年末年始、市民会館休館日）